

大門たより

発行
だいたて
街づくり委員会
津市大門24-12
TEL:059-223-0090
FAX:059-229-4868
2007.6.1
No.34

新企画!

「津・大門の七夕まつり」に行こう!

23・24・25日 10時30分〜16時

毎年恒例の七夕笹飾りのシーズンがやってきました。今年は六月二十一日より市内にある幼稚園・保育園の子供

達の力作笹飾りが商店街をにぎやかに彩ります。

今年は新しく「津・大門の七夕まつり」と題して六月二十三日・二十四日・二十五日といろんなイベントが催されます。

二十三日・二十四日は十時半より「なつかしの七夕まつり」をテーマに釣りに船ヨリ釣り、金魚すくいほもちろんのこと、ステンドグラス体験やライプファオーマンスなどイベント盛りだくさん!二十五日は五十市の大売出しが予定されています。

もちろん期間中の3日間は商店街内で笹に飾る短冊も用意しております。皆様お誘い合わせの上、ご家族でお越ください。



大門観音さん歴史講座⑩

五重塔の創建者は誰か

現在、津観音には素晴らしい五重塔がある。江戸時代に一度地震で倒壊したこの塔は、寺伝では室町時代六代將軍足利義教が寄進した三重塔、とあるが、この説は疑わしい。寄進した義教はもと僧籍にあつたが、還俗した將軍となると仏道を放棄、残忍

な性格のもと専制政治を断行、あげく嘉吉の変で暗殺されたという悪名高い將軍である。さらに彼は伊勢を訪れたのは伊勢神宮参詣の一度きり、安濃津とも無縁、津観音にも善意を寄せる要因がない。では、誰が? 義教の子義規が、北畠教具の庇護のもと津の円明寺長期滞在の折、將軍家安泰のために寄進した三重塔、との説が有力である。

梅雨どきインテリ押し品の品!

衣料のマツタ

雨の多いこの季節に必要なのはやっぱり傘です。でも、雨の日が続くと毎日同じ傘で飽きてしまいませんか? そんな人には「衣料のマツタ」の傘がおススメ。様々な色やデザインを取り揃えており、お値段も手頃なのでたくさん買ってその日の気分を使い分けてはいかがでしょう。色違いで同じデザインの傘を揃えてもお洒落ですね。

営業時間 午前10時〜午後5時30分
定休日 水曜日
電話 〇五九(二二八)〇二一九

フティックセソ

梅雨の季節、外は蒸し蒸し。でも室内は冷房で冷え冷えと温度差が激しいのは困りもの。これでは体調も崩してしまいます。

そこで外出の必需品にいただきたいのが黄色や水色等のきれいなカッソーカーディガン。鮮やかな色で気分も晴れ、周りの人も明るい気分になるのでは。

営業時間 午前11時〜午後8時
定休日 水曜日
電話 〇五九(二二七)一六四一

お祭り運動会を開催します

今年も、第9回けいわつ子運動会(敬和地区保幼小中合同運動会)を行います。

今年のテーマは、「一致団結! みんなでがんばる運動会 敬和のきずなを深めよう」。子どもたちの姿を、ぜひご覧になってください。

日時 六月十二日(火)
九時〜十一時三十分
場所 東橋内中学校運動場



こんにちは! ツヨインジャーです。今度の笹飾りは「津・大門の七夕まつり」になるんだよ。三日間のうち、二十四日には「夢屋台!津市まん中広場」と「百万人のキャンドルナイト」も行います!多くのアーティストの演奏もあります。みんなで津のまちを盛り上げよう!



その美のお天気!アラカルト衣替え(ころもがえ)

例年、夏の制服への衣替えは、六月一日に行なわれます。津の気象データを見ると、ちょうどこのころの、六月上旬になると最高気温が25℃まで上がり、いわゆる「夏日」といわれる日も多くなります。雨のシーズンでもありますが、晴雨兼用の傘などを活用して紫外線にも充分なケアをしてください。



ここで天気! 大門の天気予報

大門商店街のホームページ

◆携帯電話版
<http://kokoten.com/u1/daimon/>



◆パソコン版
<http://zdaimon.com/>

大門どっここむ

検索

津観音資料館

「寺宝展」 「近世の仏教絵画」

平成19年4月〜6月末

■拝観料500円■(本堂内陣拝観含む)

常設展示 ●五重塔内陣荘厳パネル
●戦災前の津観音
●津城下町絵図

だいたて駐車場・大門駐車場

午前9時〜午後6時迄

1時間無料

深夜12時〜翌朝9時の時間帯
4時間30分以上駐車された場合は
900円となります。